

未来郵便

拝啓、○○様(自分の名前)

あなたはまだ生きてますか？

私は余命一年とお医者さんから言われて
〇ヶ月が経ちました。

薬の量も増え、毎日激痛と戦っています。

来年私は、この世にいないかも知れません。

でももし、奇跡が起きてこの先、

生きることが出来たら幸いです。

私は、今、家族に日々助けられています。

こんな病気になってしまって迷惑ばかりかけて

長く生きられないと言われているのに

お父さんも、お母さんも、私を毎日笑顔にしてくれます。

だから私も毎日笑顔で過ごしています。

でも夜になるととても寂しくて、

毎日死の恐怖と戦っています。

なぜ、私だけがこんなことにとも思っています。

神様は乗り越えられない試練は与えないと言いますが、私は乗り越えられていますか？

私は、両親のような素敵な家族をもって、

毎日幸せを噛み締めながら未来を行きたいです。

どうかこの未来郵便が、一〇年後の私に届いていますように。

二〇年前の自分へ。

手紙ありがとう。私は二〇年後、

今こうやって生きてこの手紙を読んでいます。

『おめでとう。』

神様はやっぱり乗り越えられる試練しか
与えていなかったんだよ。

私には奇跡が起き、今こうやって
この舞台に立っています。

大好きだった両親にこうやって
生きて親孝行も出来ています。

二〇年前の私へ。おめでとう。

私達はよく頑張ったんだよ。

生きて、そして、

昔からの夢だった舞台に立っています。

今日は私の新しい家族との晴れ舞台です。

おめでとう。私。

生きて、生きて、素敵な人と出会い。
今ここにいます。

おめでとう。おめでとう。

あの時寂しかった自分へ。

大丈夫だよ。私はきつとこれから幸せになる。